

栃木県特別支援学校教育振興会第54回大会
～特別支援学校教育振興のつどい～
第31回「とちぎ教育の日」生涯学習フェスティバル参加

記念講演

【みんながアーティスト すべてはアート】

～もうひとつの美術館の活動からみえたもの～



栃木県那珂川町小口の「もうひとつの美術館」は、全国に先駆けて障害のある方の作品を常設展示する美術館として、今年、開館21周年を迎えました。

年2回の企画展を中心に、様々なイベントやワークショップを開催し、年齢・国籍・障害の有無・専門家であるなしを超えて、創作活動を支援しております。

「もうひとつの美術館」の魅力あるアートの世界を通じて、既成の枠にとらわれない、自由な発想や感性に触れてみてください。

認定NPO法人もうひとつの美術館館長

かじはら のりこ
講師 **梶原 紀子 氏**



◇プロフィール◇

認定特定非営利活動法人もうひとつの美術館 代表理事 兼 館長

東京都隅田区生まれ

東京都立三田高校卒業。京都工芸繊維大学工芸学部無機材料工学科、武蔵野美術大学造形学部建築科卒。陶芸に興味があって京都の大学に進学するが、町家や人々の暮らしに興味に移り、東京に戻り、大学に再度通う。新しい都市計画や建築よりも環境保全や民家や古い町並み保存に惹かれた。次男が障害のある子として生まれたこと、尊敬する陶芸家の故八木一夫が滋賀県の福祉施設で陶芸の指導をしていたこともこの活動を始めるきっかけ。

1998年に那珂川町（旧馬頭町）に移住し、現在 栃木県文化振興審議会 委員、栃木県文化功労者選考委員会 委員。

